

薬科学専攻修士課程

ディプロマ・ポリシー(DP)	1年	2年
DP1: 社会のニーズに適合する医薬品・化粧品・健康食品等の創製および開発のための、時代に即した専門的な知識を有している。 DP2: 医薬品・化粧品・健康食品等の創製のための「基礎薬科学」に関する専門的な知識、あるいはそれらの安全で効果的な利用などの「応用薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。 DP3: 製薬・化学・食品産業、環境衛生・試験研究機関、理科教員として活躍し、社会に貢献することを志向している。 DP4: 医薬品の創製、医薬品の開発、医薬品の適正使用、化粧品、健康食品の開発に関わる専門的な教育・研究を行うことを志向している。 DP5: 「基礎薬科学」あるいは「応用薬科学」分野の新たな問題・課題を見出す姿勢を有している。 DP6: 「基礎薬科学」あるいは「応用薬科学」に関する新たな問題・課題の解決への方策、および研究成果を論理的かつ的確に伝達できる。 DP7: 「基礎薬科学」あるいは「応用薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。 DP8: 「基礎薬科学」あるいは「応用薬科学」分野の新たな問題・課題の解決への方策を協働者と協議し意思疎通する意欲を有している。	研究指導Ⅰ～Ⅳ ↓ 薬科学論文作成実験Ⅰ ↑ 薬科学特別演習Ⅰ	↓ 薬科学論文作成実験Ⅱ ↑ 薬科学特別演習Ⅱ → 修士論文
DP2: 医薬品・化粧品・健康食品等の創製のための「基礎薬科学」に関する専門的な知識、あるいはそれらの安全で効果的な利用などの「応用薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。 DP7: 「基礎薬科学」あるいは「応用薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。	①基礎薬科学 有機化学特論 薬用資源学特論 物理化学特論 分子生物学特論 薬剤・製剤学特論 ②応用薬科学 健康予防栄養学特論 レギュラトリーサイエンス特論 化粧品科学特論	有機合成特論 生体分子解析学特論 細胞生物学特論 薬理学特論 衛生・環境学特論 ゲノム医療・精密医療学特論 治験・臨床開発特論 データサイエンス特論 薬科学英語演習